

令和6年度第3回理事会を開催

12月23日(月)、令和6年度第3回理事会をMウイングで開催しました。

議案「社員の入社について」では、新たに4社の入社が承認され、令和6年度事業の中間報告及び当面の主な事業や新たに取組んでいる当協会の組織体制の強化等について報告し、出席役員から活発な発言(意見・要望)がありました。



第3回理事会の様子

海外誘客事業

バンコクの旅行会社へのセールスを実施

12月12日(木)～13日(金)の2日間FIT(Foreign Independent Tour)やインセンティブ旅行を中心に取り扱っている旅行会社6社を訪問し、松本に関する旅行商材の提案を



タイの旅行会社で商談をする風景

しました。特に、冬期の誘客を促進するため、訪問したすべての旅行会社に、松本城プロジェクトマップやウィンターイルミネーションの動画(公式YouTube)を活用しながらプロモーションを実施しました。

訪問した旅行会社の中には長野県への送客実績が多いため、県の表彰を受けた旅行会社や上高地での昼食の手配や客室の予約方法など具体的な内容に踏み込む旅行会社もありました。

コロナにより不特定多数のお客様と一緒に旅行をするよりも、家族(7～10人)でレンタカーを借りて旅行をするタイ人もいます。日本と同様に右ハンドルの車を運転し、左側通行の交通ルールとなっているため、日本での運転のハードルは他国に比べ低いようです。

令和5年に、松本に宿泊した外国人はタイが一番多く、今後もさらに増加をすることが見込まれています。引き続き、タイからの誘客強化に取り組めます。

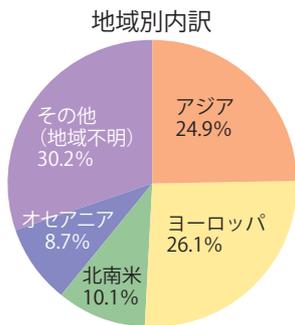
観光案内所を訪れた訪日客数：2024年速報値～コロナ前を35.3%上回る～

2024年(1月から12月)に、松本市観光案内所(駅)と松本観光情報センター(大名町)を訪れた訪日客の速報値がまとまりました。

合計で、40,944人。昨年同期を31.9%、コロナ前の2019年を35.3%上回り、過去最高を記録しました。

両案内所を訪れるのは、公共交通機関等を利用する個人旅行のみなさんがほとんどで、欧米系が多いのが松本の特徴です。

国・地域別では、1位アメリカ(3,548人)、2位オース



トラリア(3,548人)、3位フランス(2,753人)、4位タイ(1,891人)、5位イギリス(1,891人)、6位台湾(1,597人)となっています。

ヨーロッパからお見えになる訪日客のみなさんは、松本に連泊される方が多く、市内はもとより、上高地、木曾路、穂高、白馬方面を訪ねるなど、松本を拠点に広域に足を伸ばし、地域の魅力を満喫されています。

松本⇄白馬冬期バス～片道1,000円で運行～

白馬に訪しているインバウンド旅行客を松本に誘客するため、今年も期間限定でバスが運行されます。

今年は、片道運賃を昨年の2,800円から1,000円に大幅値下げし、白馬発の時間を午前9時にする事で、松本で開催されるイベント等に参加しやすいダイヤになっています。

この期間、多くの白馬からのお客様が飲食・宿泊・イベント等を目的に来松します。観光案内所での情報提供を強化してまいりますので、ご協力をお願いします。

期間、時刻表、運賃は以下のとおりです。

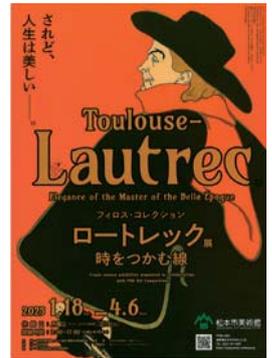
期 間	令和7年1月24日(金)～2月12日(※)	
時刻表	白馬バスターミナル 9:00 → 11:00 22:30 ← 20:30	松本バスターミナル
運 賃	片道大人1,000円(事前予約制)	

イベント情報

松本市美術館特別展「ロートレック展～時をつかむ線～」

19世紀末フランスを代表する画家、アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック(1864-1901)の展覧会です。

彼の代名詞ともいえるポスターをはじめ、画家の息づかいが伝わる素描など約240点を紹介します。



会 期	1月18日(土)～4月6日(日)
開館時間	午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
休 館 日	月曜日(ただし2月24日は開館)、2月25日
観 覧 料	大人/1,600円、大学高校生/1,100円 中学生以下無料

～会員募集中～

松本観光コンベンション協会では松本市の観光とコンベンションの振興にともに取り組みいただける会員を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

観光・コンベンションに関する情報は
一般社団法人 松本観光コンベンション協会

〒390-0874 松本市大手 3-8-13 松本市役所大手事務所 1F
TEL0263-34-3295 FAX0263-39-7320
ホームページ公開中
<https://www.matsumoto-tca.or.jp/>



・プロジェクトマッピングをはじめとした冬の松本の魅力を発信しています。



・協会公式YouTube「Come to Matsumoto」もフォローお願いします。